

## 500年の学校 「体験会」 ごあんない

お申し込み受付中！



心がほだけ、ひらいていく。人生の中の「余白の時間」。“フォルケホイスコーレ”をモデルにした『500年の学校』。

11月より築田寺ではじまるこの『500年の学校』について、より多くの方に知っていただく機会として、ショートバージョンの「体験会」をご用意しました。ぜひ、見て、感じて、いつのまにか心も身体もほだけていく。そんなひとときになれば、幸いです。

## 概要 |

日程：6/30（日）、7/28（日）

時間：10:00～14:00

参加費：5,500円（税込） \*精進料理「ときとそら」のお昼ご飯付き

対象：18歳以上

会場：築田寺（りょうでんじ）

住所：〒194-0035 東京都町田市忠生2丁目5-33

\*駐車場は数に限りがございますので、お車でお越しの際は、あらかじめお知らせください。

## 内容 |

- ・11月からはじまる「500年の学校～おとなのためのフォルケホイスコーレ～」ご案内
- ・築田寺副住職・齊藤絃良さんによる里山案内、里山の手入れ体験
- ・坐禅体験
- ・参加者同士による「ダイアログ」
- ・精進料理「ときとそら」で昼食



## お申し込み方法 |

こちらのリンク、もしくは右のQRコードを読み込み、お申し込みください。



## 「500年の学校」とは

歴史と物語の深い谷戸に身をおくこと。場や人と対話すること。自分を見つめたり、そらしたりしながら、人の心にふれたり、離れたること。

“500年”という悠々とした時の流れの中、自分が自然の一部であることに気がつき、いつのまにか心も身体もほだけていく。継続的な営みの中で、豊かさに触れ、心の寄り道をしながら、わたしたちの「今、この時」を捉えなおす取り組み。500年先も続く、人の循環と賑わいの場を育む学校。それが『500年の学校』です。

## 「フォルケホイスコーレ (Folkehøjskole)」とは

「人生の学校」とも呼ばれるフォルケホイスコーレは、年齢、国籍を問わず誰でも入学できる制度を持ち、自分らしく生きるための寄り道、心の休憩時間と言えます。継続的なプログラムを通じて、芸術・食・自然との触れ合い・他者との対話（ダイアログ）・自己と向き合う体験を通し、民主主義を育てるとともに、成績や評価という価値観ではない、人間としての豊かな営みとはなにかを考える場として根付き、日本でも感心が高まっています。

## 「ダイアログ (dialogue)」とは

双方がお互いを尊重しながら安心して話しをすることで、相互理解を深め、行動や意識の変化を目指す創造的なコミュニケーション方法です。北欧のフォルケホイスコーレにおいても、この「対話」が非常に重要な役割を持ちます。日本では、ダイアログの出来るファシリテーターの進行やルールに沿って、テーマをもうけて対話する体験する機会が増えてきています。自分の本来持っている言葉を共有し、同時に人の話を聞くことで意見の違いを尊重し合い、時に自分の意見を変化させ、学びを深めます。

お問い合わせ先 | yato@ryoudenji.net